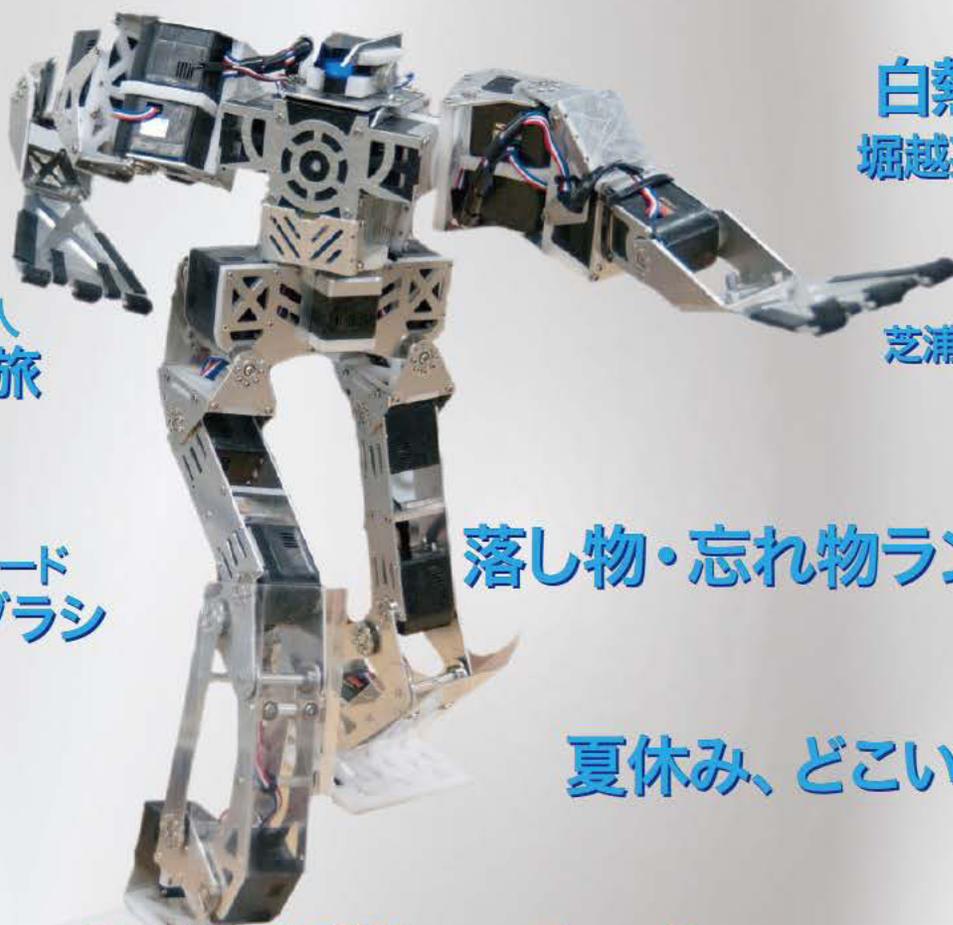


tot

vol.22



芝浦のすごい人
世界一周の旅

白熱教室
堀越英嗣教授

芝浦工大生川柳

クロスワード
電動歯ブラシ

落とし物・忘れ物ランキング

夏休み、どこいく？

特集

SRDC 優勝のヒケツ!!



芝浦工大生川柳

芝浦工大生のホンネを
川柳にしてもらいました

第2回
選句：佐藤

生協が

悪いよ田町は

悲しかな

デザイン工学科四年 N・Kさん

都会が失ってしまった多くのもの一つですね

キャンパスに

宿舎がほしいと

思う夜

機械制御システム学科二年 K・Sさん

宿舎の又シとか呼ばれる人が生まれそう

合コンは

都市伝説と

知りました

電子情報システム学科三年 U・Tさん

ポモードが苦手らしいですよ

休み時間

匂いにつられる

屋台ワゴン

応用化学科一年 T・Kさん

財布の紐VS食欲。終わりのなき戦い…

早起きし

電車定時も

バスで詰む

環境システム学科二年 N・Hさん

「歩いても二十分」って近くはないですよ

寝てられぬ

課題提出

今日迫る

電子工学科三年 I・Yさん

Mission:Impossible「なる前に」処理しましゅ

彼女欲しい

学期末には

単位欲しい

生命科学科三年 W・Sさん

認めてもらえる人間を目指す点は同じですね

昼休み

飯より先に

ゲームだぜ

環境システム学科二年 M・Yさん

空腹で授業に集中できない、なんてならないよう

行かないで

バスから電車を

お見送り

建築工学科三年 K・Sさん

電車「なに、またすぐ会えるさ」

キャンパスに

泊まれば立派な

芝浦生

環境システム学科三年 I・Kさん

深夜ノリの行き過ぎに注意

- 02 芝浦工大生川柳
- 04 芝浦のすごい人 システム工学部数理科学科4年 沼尻 渉
世界一周の旅

特集

- 05 **SRDC 優勝のヒケツ !!**
- 08 **白熱教室** 建築学科 堀越英嗣教授
- 10 夏休みどこいく？
- 12 落とし物・忘れ物ランキング
- 14 読者プレゼント企画クロスワード
『電動歯ブラシ』2名様

芝罘のすごい人

Profile No.4



沼尻渉さん

システム理工学部 数理科学科 4年

《巡った国々》

タイ、カンボジア、ベトナム、中国、ラオス、インド、ネパール、ヨルダン、イスラエル、エジプト、トルコ、イラン、アルメニア、グルジア、ブルガリア、ハンガリー、スロヴァキア、オーストリア、チェコ、ポーランド、ドイツ、イギリス、ポルトガル、スペイン、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルー、エクアドル、コロンビア、ベネズエラ、メキシコ、キューバ、グアテマラ、アメリカ

《学生団体「WorldFut」》

サッカーを通しての『楽しみながら国際協力』を目指す団体。チャリティフットサル大会を企画・運営し、その利益をカンボジア・スマオン地区の子供たちのために寄付するなどの活動を行っている。帰国後、沼尻さんもこの団体にへ入り活動している。

<http://www.worldfut.com/>

SUGOI!

現在、数理科学科四年に在籍する沼尻渉さんは、2012年春から2013年春、一年間をかけて世界を一周する旅に行った。

きっかけは一年生の頃、テスト勉強のために訪れたカフェで耳にした、名も知らない女子大生が一人でカンボジアに行くという話だ。大学での生活に漠然とした閉塞感を抱えていた沼尻さんはカンボジアに対して危険な国という印象を持っていたため、聞こえてきたその話に衝撃を受け、同時に「それなら自分はどう少し大きいことをしてやるう」と思ったという。その思いがやがて、世界一周の旅に繋がることとなる。

沼尻さんは英語が得意というわけではなく、世界一周をすることを決めた頃に

現在、数理科学科四年に在籍する沼尻渉さんは、2012年春から2013年春、一年間をかけて世界を一周する旅に行った。

きっかけは一年生の頃、テスト勉強のために訪れたカフェで耳にした、名も知らない女子大生が一人でカンボジアに行くという話だ。大学での生活に漠然とした閉塞感を抱えていた沼尻さんはカンボジアに対して危険な国という印象を持っていたため、聞こえてきたその話に衝撃を受け、同時に「それなら自分はどう少し大きいことをしてやるう」と思ったという。その思いがやがて、世界一周の旅に繋がることとなる。

沼尻さんは英語が得意というわけではなく、世界一周をすることを決めた頃に

にはまだ海外へ行った事が無かった。

旅行に出ている最中の連絡はインターネット。だいたいの国には無線LANの環境があり、持参したノートパソコンで日本のニュースや為替相場などを頻繁にチェックしていたという。

旅先では、簡単な英語と身振り手振りのボディランゲージ、あとはその場で学んだ片言の現地言葉でコミュニケーションとっていたそう。自分の、相手の伝えたいことがお互いに伝わらない、そんなもどかしさを感じながらも根気強く時間をかけて意思疎通を図る中で、相手を理解しようとするこの重要性を改めて感じたという。

取材…佐藤 編集…藤田



SRDC

優勝のヒケツ

SRDC(Shibaura Robotics Development Circle)

芝浦工大文化会に所属するロボットサークル。
かわさきロボット, 二足歩行ロボット, マイク
ロ Maus, ライトレースロボットなどを製
作する団体で、各種ロボット競技で優秀な成
績を収める。

ホームページ : <http://srdc.info/>

写真 : 現役を退いたロボットの部品

去る二月に行われた二足歩行ロ
ボットの大会「ROBO-ONE 24
th」に出場し、見事優勝を果たした
「チームオベリスク」から、機械工学
科三年の片山さんと電子情報システ
ム学科三年の長谷川さんにお話を伺
いました。

編集部 : よろしくお願ひします。

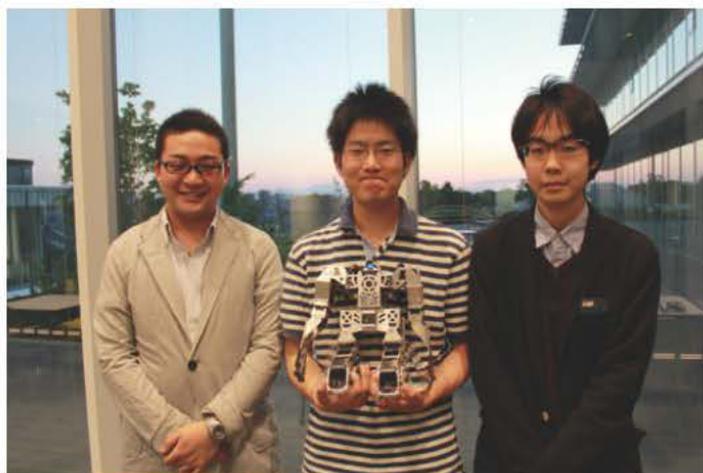
長谷川さん・片山さん(以下敬称略) :
よろしくお願ひします。

編集部 : お二人のSRDC内での役
割をおしえてください。

長谷川 : まずSRDCは三種類のロ
ボットを作ってます、そのうち二
足班(二足歩行ロボットを作る班)の
中の、チームオベリスクでの話にな
ります。

片山 : 僕はオベリスクのオペレータ
(操縦士)と、メインプログラムをやっ
てます。

長谷川 : 僕は操縦士の対になる、セ
コンドをやっています。これはほぼ
試合当日の役割なんですけど、彼の
補助をしたり、戦略的な考察をし
たりとか。それから同じくプログラム
と電装関係ですね。彼と違つところ
でいうと、ものの管理とかマネージ



メントみたいなこともやっています。
あと、今日は来ていないんですが設
計をしている電子情報システム学科
三年の日景も含めて、主にこの機体
は計五人でやっています。

編集部 : サークル全体では、何人く
らい所属されているんですか？

長谷川 : 一年生が増えたから正確に
はわからないですけど、安定期に入
ると四十〜五十人くらいですね。

片山 : 今年の新入生に対するパンフ
レットを配ったときには五十六人く
らいだった気がします。

編集部：多いですね！

長谷川：ただ、SRDCには我々二足班の他に、かわさきバトルロボット班とマイクロマウス班の二つの班があるので、二足班はたぶん二十人くらいで、フルタイムで来てるのはそのうち半分くらいかな、っていう感じですよ。

編集部：大会に出て優勝できたときの気持ちはどうでしたか？

片山：大会に行くまでは勝てると思ってなくて、当日に会場へ行ってから他の機体を見たときに勝てるなと思ってたんですが、本当にそのまま結果に結びつくとは思わなかったですね。

編集部：やっぱり他の団体の機体とかを見たりして、ここはこうだな、とか試合の構想を頭の中で組み立てたりするんですか？

片山：そうですね。手の内を隠さない限りは、一、二試合見たらやることはわかってくるので。それで一応他の試合を見てたら、「もしかしたら今年は勝てるんじゃないか」と。

編集部：他の機体を見てから自分の機体を多少いじったりはできるんですか？



「チームオペリスク」操縦士の片山さん

片山：できませんけど、そんなにいじったりはしません。立ち回りを考えるくらいで。自分がなれていない動きをするっていうのは、体が思うとおりに動いてくれないので。あくまで当日までに準備してきたものしか使わないっていうのが、うちのスタンスです。

編集部：近くで見ると戦った後の傷がすごいですよね。所々凹んだり。片山：大会まで一ヶ月間ずっと作業場で試合をしてたので……。やっぱり動かしてみないと、機体が自分自身にとって使いやすいかどうかかわ

らないので、実際に動かして、自分が使わないだろうと思ったら組み替えたり、その動きを消したり。

長谷川：これは僕の友達が言っていた言葉なんですけど、機体を作ったりプログラムを組むっていうのは、ボクシング選手とかでいう身体を鍛えることと同じなんです。身体を鍛えて、そのまま試合をすることってないじゃないですか。やっぱりみんな模擬をするわけですよ。なのでうちでは、機体を作るのと同じくらいバトル練習を重視しています。

編集部：お二人がSRDCに入ったきっかけはなんですか？

片山：僕はただ単にロボットが好きだったから入ったっていう感じですね。他にもロボットサークルはあったんですが、ホームページを見たりしてここが一番本気でやってるな、と思ったのでSRDCに決めて、二足班に入りました。

長谷川：僕は中学の頃からこういうロボット系のことやってて、大学でもロボットに真剣に打ち込みたいな、と思ってSRDCに入りました。

編集部：実際に入ってみてどうでしたか？

長谷川：最初からガチっていうのは聞いてたので、まあそうなるよなっていう感じではあったんですが、予想以上に体育会系だったのには驚かされましたね。

編集部：体育会系、というと？

長谷川：うちでは成績を大事にしているんです。それが何でかかっていうと、ロボットってお金がかかるんですよ。だから大学や校友会の方々が、多くの予算をもらってやっていて、じゃあ僕らはどこでそのお金に見合う働きができるのかっていうと、やっぱり成績を上げて、芝浦の名前を売るっていうところになるんですよ。



優勝した機体「オペリスク」



「チームオベリスク」セコンド担当の長谷川さん

今回は優勝して、大学のニュースにも取り上げていただいて、ご恩を返すことができたかな、というところ
で。

編集部…作った機体はずっととっておくんですか？

長谷川…普通、組んでから数年間、壊れるまで使うんですよ。お金も手間もかかりますから、普通解体しないんです。でもうちでは、必ず一年ごとに解体するんですね。なんでかっていうと、例えばこの機体が優勝したからといって、後輩がその機体を

ずっと使い続けたとして、三年くらい経ってその機体が壊れる頃には、後輩たちは同じものを作れなくなってるんですよ。さらにいえばルールの変遷や技術の更新もありますから、来年にはこの機体も弱くなってるかもしれないです。だから毎年毎年機体を作り替えることで、常に機体をより良くしていく必要がある。そういう理由があつて、毎年作り替えますね。技術を進めるためにも必要な工程です。でも、部品には思い入れがあるので同時に貴重な資料でもあります。（タイトル写真）

編集部…何か記憶に残っているエピソードとかがありますか？

長谷川…ああ、ありますよ。去年の冬に、大雪の日があつたじゃないですか。あの日だったんですよ、大会が僕は会場まで来られたんですけど、彼（片山さん）が。

片山…電車が止まっちゃつて。

長谷川…それでも大会の運営さんはスケジュール通り開催すると仰るんですよ。そこをなんとかおねがいしてエントリー締め切りを遅らせて頂

きました。

片山…三時間とか四時間とか経っても電車が来なくて、そしたら長谷川さんから「なんとしてでも来るんだ！」って電話があつて。最初は雪道を機体を担いで行つてたんですけど、もう雪が二十センチとかあるんでどどん靴に入ってくるんですよ。それで凍傷になりかけて「もう無理だ」ってところで親に電話して「本当にお願ひします」って頼んだら、近所の車を借りてきてくれて。ジープみたいなやつを。それで駅まで送ってもらつて電車に乗つて、ギリギリ間に合つたつていうことが。

長谷川…このとき、他の参加者さんが交通の問題でこられないというのはありました。

編集部…それでもやるんですね。

長谷川…ほとんどの方はいらつしやるんですよ。もの凄ひ執念で。

編集部…最後に、読者へ向けて一言お願いします。

長谷川…そうですね…二足歩行ロボットは前に比べて確実に間口は広がつていて、昔は一機体百万円くらい予算をかけるのが普通だったんで

すけど、今は十五万円くらいあれば誰でも触られる世界になったんですよ。やっぱり面白い世界ですし、僕らはバトル一辺倒でやってますけどダンス競技やサッカー競技などもあるので、是非触れてもらえたらなと思います。

編集部…ありがとうございました。

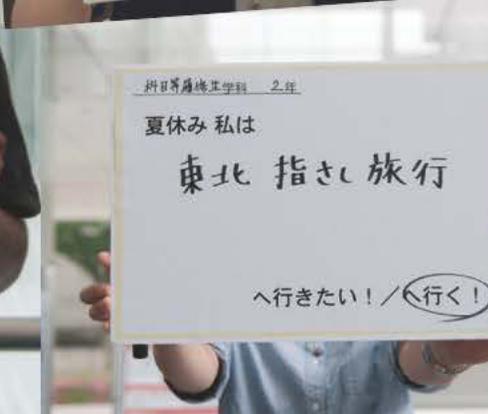
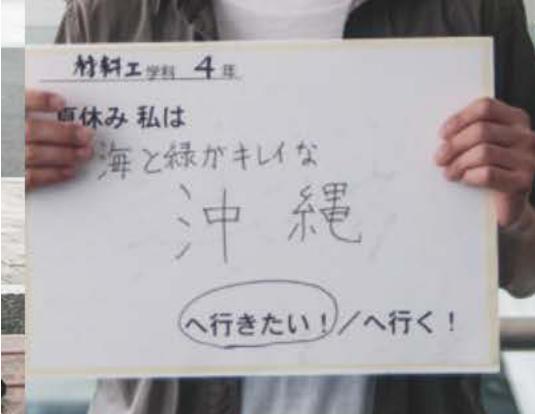
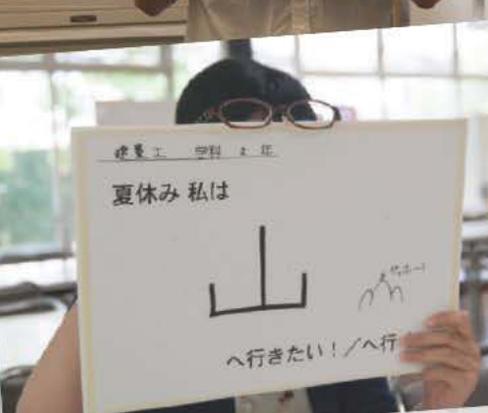


取材・佐藤・藤田 撮影・久富



どこいく??

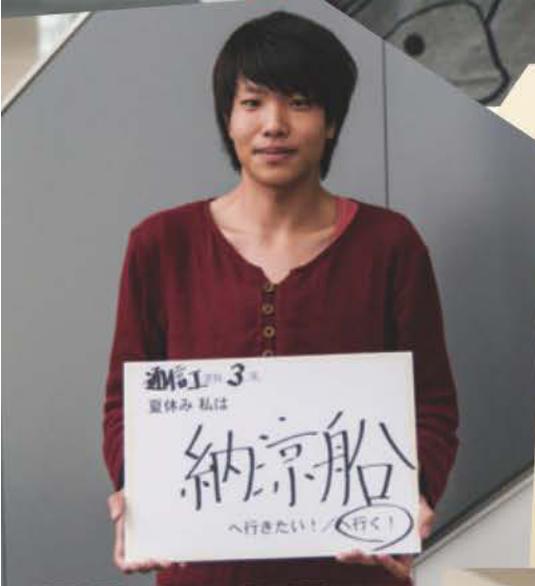
聞いてみました。





学部 工学部
夏休み私は
☆ **アンダルシア** ☆
☆ へ行きたい! / へ行く!

大調査!!



船舶工学科 3年
夏休み私は
納涼船
へ行きたい! / へ行く!



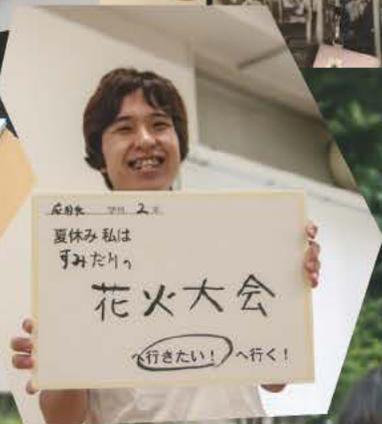
デザイン工学科 4年
夏休み私は
お寺
へ行きたい! / へ行く!

夏休みと

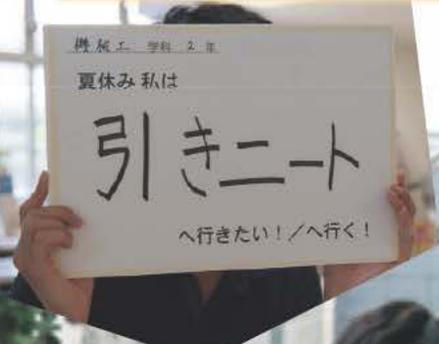
芝浦工大生に聞



船舶工学科 2年
夏休み私は
長崎散策
へ行きたい! / へ行く!



応用化学工学科 2年
夏休み私は
ずみたりっ
花火大会
へ行きたい! / へ行く!



機械工学科 2年
夏休み私は
引きニート
へ行きたい! / へ行く!



船舶工学科 3年
夏休み私は
富士急
ハイランド
へ行きたい! / へ行く!

白熱教室

工学部建築学科 堀越 英嗣 教授



大宮キャンパスの2号館を設計された堀越教授。今回は、2号館へ込められた想いをはじめとし、建築や学生への想いをうかがいました。

◎学生は家族である。

僕は、大学において学生は家族だと思っんです。一緒にいて干渉し過ぎたくはないけど、安心できる。お互い良い距離感を持っていて、ひとりぼっちじゃない。落ち着く時は落ち着ける。これは社会にも言えると思うんですけど、大学はその縮図。大宮キャンパスの2号館を設計する時には高層棟にする計画もあったんですけど、僕は反対しました。水平に広がるところで、「学生たちが互いに存在を見られる」感じを考えました。吹抜の口ピーも、上下に見る・見られるの関係になっています。その姿を通して地域の景色や大学のケヤキ並木が目に入ってくるような、そういう空間をつくらうと思いました。わざわざ顔を合わせるのってなかなか勇気がいると思うんですけど、片廊下なら誰かとすれ違っても「私は景色を見ているんだよ」と感じて面と向かって顔を合わせなくても大丈夫なんです。一階のピロティは、数十年

後の芝浦を考えて、木の下のよう気軽に人がコミュニケーションできるような空間つくらうと思えました。

◎建築とは対話である。

この大学へ来る前から、大学では長く設計を教えましたけど、設計は「ものをつくること」だけじゃなくて、建築の考え方を次の世代に引き継ぐべきものだと思うっています。そういう意味で「大学で教える」ということは、単に「教える」という意味だけでなく、次の世代の人と対話をする必要もあるということだと思います。

大学ではどちらが学生でどちらが教師ということはそんなに重要ではないと思います。経験の有無や知識の量に差はあるかもしれないけど、お互いから何かを学ぶものがあると思うんです。自分の理解していることがどうすれば相手に伝わるか考えれば、整理されますよね。初めて聞く内容を若い人が理解してくれて、興味を持ってくれる。自ら

何かを見出してもらおう、きっかけづくりのような感じですよ。

設計の授業は、学生が持ってきた案に対して僕らのコメントを中心に対話していくわけなんです。あいだに図面というメディアがあるので、より具体的に対話できます。具体的なほうが、哲学が語れるんですね。例えば「なんでココに壁が必要だと思う？」とか。その壁は、部屋を落ち着かせるために必要なかもしれないし、不安な気持ちにさせるかもしれない。こういうことって、自分では気づかなかつた事でも対話することで、気づきを得ることができるんです。

◎歴史から学ぶ。

やっぱり、何かあった時にいちばん大本に戻る建築家っていうのは凄く尊敬しますね。建築っていうのは人間の使うものですが、自然界の一部でもり、身を守るシェルターかもしれない。現代の技術や可能性は建築に影響をあたえますが、人類が生まれてから変

写真は、いずれも大宮キャンパス2号館



わらない性質にも建築は対応しています。それゆえ、いつも始原に戻ることでできる建築家はいいなって思います。

歴史を学ぶっていうのはまさに、その大本を知ることとどんな時代にどういう問題を克服してきたかということなんです。その時代に何を求めて建築がつけられたかを学べば、現在でも応用できます。歴史の「形」を学んでも、時代が違うからそのままでは使えないし、しようがないですよ。今は検証ができるので、詳しく調べてみると昔の偉大な建築家はやっぱり凄いなって思います。実は、それを一人でやった建築家って少なく、いろんな人がいるんなさって共同でやってきたんですね。共同っていうのは、技術者だけじゃなくて発注者も一緒になって行うことだし、「最後の使う人」すなわち「使い手」とも共同するんです。目に見えない人、使う人と共同するためには、そこでイメージーションが必要

なんです。想像力がないとできた建物がどう使われるかわからないんですね。古い建物がどうやって残ってきたか、どうやって愛されてきたか、どういう汚れ方をしたのか、どういう修理がされたのか、どういうふうに掃除されたか。そういうところがある時代の建築の凄さを表していますし、そこから「未来にどういう形になるのか」を想像できるんです。芝浦の建築学科が、特徴として「歴史を中心に」と挙げているのは、いい事だなって思っています。最先端も建築には必要なんです、その最先端も百年後には歴史になるじゃないですか。僕らの責任って、かなり長いスパンのものであると思います。

◎理解して、応用する。

学んだことをどう応用できるか、だと思っんです。ノートにメモやスケッチを書くときは、ただ綺麗に写すんじゃなくてこれがどういう内容なのかを「省略して」書くんです。省略というのは理解していないと

きないんですね。工学を学ぶ人は、学んだことを応用していかなければなりません。問題を解決する時に、自分の持っている手段をどう引っぱりだしていくかのシミュレーションをするには、応用できるポケット（メモ）が必要なんです。もつとと言うと、本を汚しなさい。本当に大切な本は手元に置いて「自分なりの汚し方」をしないと、自分のものになっっていくんです。それは、なにかの時に「自分の索引」になるんです。自分の脳には限界がありますから、本は「外付けハードディスク」ですね。

日本のマンガ文化っていうのは、省略して本質を伝えていて、凄いなって思います。複雑なものを本質的なものに分解して理解するというのは、日本の伝統的な文化なのかもしれないですね。

◎素直な気持ちで。

建築学科の人って「建築の優等生」が多くて、すべての視点がそこでまわっている人が多いんですけど、

建築以外の人も多くいるところへ率先して行ってみれば、勉強になると思っています。いろんな分野の人と会うと、自分の考えがあつて、相手の考えがあるのがわかります。そうした時には自分と相手との距離感を見てください。今まで経験してきた事は片隅において、まずは全てのものが等距離だと思って。童話「裸の王様」の中で、子供が「裸だ！」と言いましたよね。その素直な気持ちを持って欲しいんです。いろんな分野の人と付き合つて、その人たちが何を考えているかを知つて自分の中でチャートにしておく、いざという時に役立ちます。他の人との距離感を知つていけばそれを埋める工夫ができるので、相手と近づくことができます。チャートで見えるようにしておかないと、近づくことはできないんですね。

取材：藤田・佐藤



落とし物・忘れ物

豊洲キャンパス

1位 USBメモリ

…たくさん!!

2位 カギ

… 60件

3位 関数電卓

… 40件

その他：時計・充電器・教科書
・音楽プレーヤー など

調査を中断しました。パソコン室から届けられるのがほとんどだそうです。USBメモリは中にデータが入っている為、廃棄処分ができない物の一つだそうです。情報の価値が大きいこ

1位はUSBメモリです。195個までは数えました。しかし、数え終わったら後に「裏にあと3倍はありそう…」という事実が判明! やむなく

3位に関数電卓がランクイン。こんなにあるんです。モッ



タイナイ! 一個買えば数十年使える物がほとんどですから、なくしても諦めないで探しましょう。

芝浦キャンパス

1位 USBメモリ

… 21件

2位 傘

… 15件

その他：教科書・時計・イヤホン・マフラー など

デザイン工学部では使うことが少ない関数電卓、芝浦キャンパスでは0件でした。今回は調査できませんでした



たが、意外に多く届けられる物の一つに「図書館の本」があるそうです。図書館だけでなく、友人等から借りた物は、自分のものよりも大切に扱うようにしましょう。尚、図書館の本は学生課に届き次第、図書館へ届けているそうです。



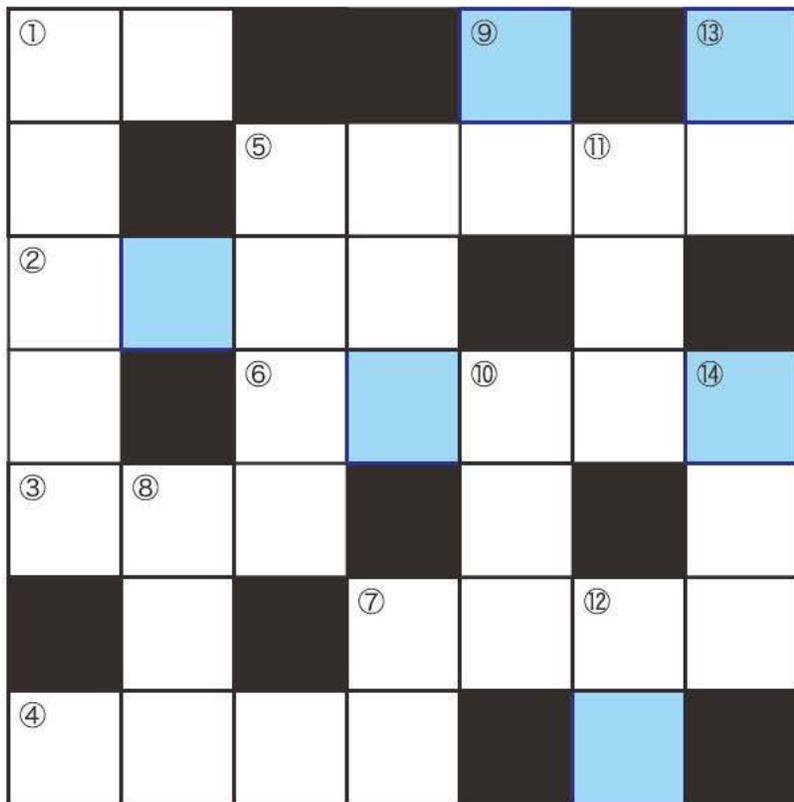
学生数が少ない事もあってか、他のキャンパスに比べれば落とし物・忘れ物コーナーはコンパクトな印象です。

盗難に注意!

学生課によると、大宮キャンパスにおける去年1年間の盗難・紛失届出件数は183件。それに対して、今年度に入ってから3ヶ月間で、86件の届出があるそうです。

主な内容として、「トイレで忘れて慌てて戻ったらもう無かった」「教室にかばんを置いてたら、ちよつと離れた隙になくなっていった」といったものが挙げられるそうです。

大学キャンパスも小さな一つの社会ですから、気を緩ませてはなりません。貴重品は必ず身につけましょう。万が一なくなったら、まずは学生課に届けられないか確認してみてください。



ヨコのカギ

- ①うずまき〇〇。 〇〇定数。
- ②表面に細かいしぼのある絹織物。
- ③不思議の国のアリスの作者。〇〇〇・キャロル。
- ④フスィリ、ペンネ リガーテ、コンキリエリガーテ、ファルファーレなどの種類がある。
- ⑤コンパイルされたコードライブラリのこと。
- ⑥品詞または名詞句の代わりに用いる。あなた、かれ、それ、これ、など。
- ⑦大手乳酸菌飲料メーカー。その代表的商品は大宮キャンパスの生協では124円にて発売中である。

- ① 仮想の。—— アイドル。—— リアリティ。
- ② 日本の気象庁の無人気象観測システム。
- ③ 川や海にいる足が10本の動物。茹でて食べる。
- ④ 主に海に生息する哺乳類。超音波で意思伝達を行う。
- ⑤ めぐり合わせ。〇〇が良い。幸〇〇。
- ⑥ LINEの出現で使用率が減少した。
- ⑦ 取引高や売上高などに応じた手数料・報酬。
- ⑧ イタリアの世界文化遺産の塔がある場所。
- ⑨ 威厳・純潔・無垢などの花言葉を持つ花。
- ⑩ カタクチイワシ、マイワシ、イカナゴなどの稚魚。

タテのカギ



電動歯ブラシ2名様

答え



色マスの文字を並び替えて、答えを出してください

応募方法

各キャンパスの学生課前に設置してある応募用紙に、氏名・学籍番号・クロスワードの答えを明記の上、応募ボックスに投函してください。また、Webサイトのアンケートフォームからでも応募できます。応募はお一人様につき一度きりとさせていただきます。応募期限は【2014年9月30日】までとなります。当選の結果は、個別にご連絡させていただきます。 ※読者プレゼント企画の対象者は、芝浦工業大学の学部生と大学院生のみとなります。ご了承ください。



URL : <http://www.tot-ch.com>

tot 掲示板



☆☆編集部員募集中☆☆

tot

一緒に tot、作りませんか？
あなたの予定に合わせて活動します！

芝浦工業大学 学生情報誌 tot 編集部

編集長：藤田 鋭志 aj13079@shibaura-it.ac.jp

編集長より

tot をご覧いただきありがとうございます。
今号から編集長を務めることになりました藤田です。
取材を掛けあったり全体を取りまとめたりするのは予想以上にハード。めげずに頑張ります！次号もよろしくおねがいします。(藤田)

—— 編集後記 ——

最近のマイブームはヨーグルトにフルーツグラノーラ。体調がいいかんじです！(秋山)

多分、色んな人に取材することで一番得してるのは、その話を直に全部聞くことができる自分たちなんだろうなあ、と改めて思う(佐藤)

tot 新入部員2年の久富です。これから頑張っていきますのでよろしくお願ひします！(久富れい)

最近大学で友人と会話をしているとふと、彼らと机を並べるのはもう少ないのだと気づかされる事があります。4年間は本当にあっという間ですね。(近藤)

スマホで、スクールバス。



S.I.T. BUS



iPhone



Android

大宮キャンパス～東大宮駅間で運行されている芝浦工業大学スクールバスの時刻表アプリケーションです。大学へ行くとき帰るとき、次に発車するバスの時間がすぐにわかります。東大宮駅発着の電車の時間も分かるので、駅で長い待ち時間を潰すこともありません。また、時刻表を使えば乗りたい時間のバスを探すこともできます。毎日の通学をより快適に、よりスムーズに。

presented by **tot**



このURLをブックマークしてお使いください

<http://sitbus.webcrow.jp>

使用中の不具合や機能のご要望などありましたら、cv11214@shibaura-it.ac.jpまでご連絡下さい。

